

主
題

国際会長 ともに、光の中を歩もう "Let Us Walk in the Light - Together"
アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう "Respect Y's Movement"
西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
"Healthy mind & healthy body make healthy club"
京都部部長 All Hands on Deck!

聖
句

主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。
彼らは剣を打ち直して鋤とし槍を打ち直して鎌とする。
国は国に向かって剣を上げずもはや戦うことを学ばない

イザヤ書 2章4節



『宇高会長期を迎えて』

副会長 飯尾 豊

先期は京都部の会計を引き受け我がクラブでは地域奉仕環境事業委員長も引き受け大変な一年でした。皆様のご協力をいただきまして何とかやってこられました。御礼申し上げます。

ちょっとホットしていた所、宇高次期会長から副会長のお話があり、即答でお役を引き受けました。それは以前からファミリーキャンプ、飯盒のご飯を食べよう、マイマイキャンプ等で大変、力を貸していただいている宇高ワイズが会長になられるのですから何かお手伝いが出来ればと思っておりました。宇高会長に接していて宇高会長は、企画力は抜群(ぎりぎりでないと思いませんか?) 実行力抜群、その場その場の対応力も抜群(たとえば天候急変によりプログラムの変更)、これらは以前YMCAでリーダー経験が生きていると思います。ご自分では、今期ワイズメンを理解し来期は本格的に会長職を充実するとおっしゃっておられます。私も3年前に会長を経験させていただきましたが一年間があつと言う間に過ぎ、何をしていたのだろうと思う今日この頃です。宇高会長も前期の蒔田会長も二年と言うスパンで会長職を考えて頂いていることは素晴らしい事と思います。今後のプリンスクラブが楽しみです。

でも我がプリンスクラブはなかなかメンバー増強が出来ていません。去年のあの素晴らしい京都部部会をやり遂げたのですから宇高会長を支えるには今期全員でメンバー増強を目指そうではありませんか。私も老体鞭打って頑張りたいと思っております。どうぞこの一年間宜しくお願いいたします。

会長主題

“私たち”意識を大切に

会長 宇高 史昭
副会長 飯尾 豊
田中 邦昭
書記 小野 敏明
会計 森 伸二郎
外会長 宇高真知子

強調月間

Youth Activities

8月 例会案内

9日(水) 第一例会

今期は、第3水曜日がお盆休みの真只中とあつて、8月の例会は第一例会のみとなりました。夏の夜空をより楽しむためにという事で、最新の宇宙観測技術で知り得ている宇宙を紹介いたします。ご家族・ご友人をお誘いください。

例会出席

7月第一例会	6名
7月第二例会	14名
在籍者数	16名
メンバー	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	pt
現金	0円
果計	0円

ファンド

	0円
果計	0円

ニコニコ

7月第一例会	0円
7月第二例会	5,000円
果計	5,000円

7月第一例会 サバエ開設ワーク

2017/7/2
廣井 武司

今年も恒例のサバエキャンプ場開設ワークでプリンスクラブの1年のスタートが切られました。1年の最初の例会にしては参加者が少なく大変さみしい思いがしました。例会にする意味があるのかなと考えさせられた日となりました。

オリエンテーションで各クラブのワーク説明があり、快晴のこの日熱中症の対する注意をうけてワークにとりかかりました。1～2か月前に飯盒の会で来られた時よりサバエは大きく様変わりしていたようです。メインキャビンの前の芝生は雑草で覆われ、以前の青々としたところはありません。こまめに手入れしないとこんなになるのかと思わずため息がでました。この夏、私の孫もサバエとリトセンデビューしますので、なんとか自慢できる施設にしたいと思い、汗をかきかきワークに突入しました。プリンスのメンバーは今年も野外炊事棟の整備と清掃、その周囲の草刈り、枯れた松の木の伐採と始末などやるべきことは沢山あり全員頑張って働きました。このワーク30年以上やっているのですがどのクラブも当初よりみんな真剣にワークに取り組んでいるようにみえます。

プリンスクラブ発足当時、みんなで決めたことを思い出しました。まずみんなで汗をかこう、体力が辛くなれば知恵を出そう、それもダメになればお金を出そうといってワイワイガヤガヤ楽しくワークをしていた頃がありました。こうしているうちにお昼になりサバエ名物のカレーライス、今年も3種類ありましたが昔はこれにトマト、バナナもあったのに今はカレーのみと不満を言うメンバーも。

午後からもワークは続行。3時前までこの夏にここを訪れる子供たちを思い頑張りました。

この日の参加者と頑張りを紹介しておきます

宇高会長……地域の清掃活動の日でもあり、忙しい中少し遅れて参加。

遅れた分を取り返すべく黙々と草刈りに熱中

飯尾副会長……かまどの煉瓦の破損を修理、セメントを仕入れにホームセンターへ、さすがフットワーク軽く行動派。斎藤委員長代理を務める。

小野書記……草刈り、枯れた松の木の整備などチェーンソー、丸鋸などを駆使して素早く整理。段取りの良さはさすがです。

蒔田ワイズ……仕事にかかる本気度ナンバーワン。誰よりも「やる気」が満ち溢れていました。この姿に惚れ直す人もいます。

三村ワイズ……サバエに欠かすことはできない重鎮となる。手早い作業でみる内にかたずけてゆくそのカッコよさは一番。

廣井ワイズ……花の30年組、軽トラの荷台にみんなのまとめた枯れ枝や草を乗せ、焼却場所へ。楽そうに見えるが…運転大変



2017～2018年度ワイズデーイベントのお知らせ（予定）

廣井 武司

今期の京都部ではPR委員会が中心になって下記のイベントを企画されています。

日時 2017年10月14日（土）

目的 熊本震災復興支援・ワイズメンズクラブアピール

内容 午前中市内4～5ヶ所で上記の目的のための街頭募金

（京都YMCA国際協力街頭募金は10月29日にあります）

15時キックオフのサッカーJ2京都サンガとロアッソ熊本をそろいのタオル・マフラーで観戦、ハーフタイムにメインスタンド前をパレードなど（人数限定あり）

参加費 3000—（大人） 2000—（小・中・高） タオルマフラー付

年に1度の定時総会の日です。ホテルのいつもの例会場に集うのは久しぶりの感じがします。すべてが新鮮に感じられます。例会の司会は直前会長の蒔田ドライバー委員長、その緊張が伝わってきます。入院されていた斉藤ワイズも元気な姿を見せてくれました。

宇高会長の開会点鐘で新しい1年のスタートが切られました。今期の会長主題をみんな覚えてくれましたか？そう「わたしたち」意識を大切に、今期の会長主題です。みんなで会長を中心にまとまって大きな目標に向かってゆきましょう。

総会はずまず2016年～2017年度の前期活動報告、収支決算報告がなされ満場一致で承認されました。意見としてゲストスピーカーの謝礼について統一するほうがよいのではないかという声が出て検討されました。

引き続いて2017年～2018年の審議に入りました。まず宇高会長より会長主題、活動方針が述べられ真剣な会長の言葉に緊張感があふれています。そののち役員・委員会の配属、年間スケジュールが発表されました。事業委員会活動計画が委員長から発表され議事は進んでゆきます。課題の予算計画案も苦労の跡が感じられ会費の値上げという問題はクリアできたようです。しかし会員を増強しないと将来厳しくなることは確実と思われます。

これらの議案も無事承認され総会は終わりましたが、会員の多くが役員である状況から総会で意見や質問を受けることがほとんどありません。やはりメンバーの数が問題です。

この1年、プリンスプロジェクト30委員会を中心に全員で真剣に目標達成をめざして頑張る必要があります。誰かがやってくれるのではなく私たち一人一人が関心を持ちましょう。無関心は真実を見えなくしています。クラブが何をしてくれるのではなく、あなたがクラブに何ができるかを考えてください。ネガティブキャンペーンいりません。一致団結！！



「プリンスクラブのみなさん、これから宜しく」

森 伸二郎

団塊の世代の私は、戦後の復興期から1964年の東京オリンピック、1970年の大阪万博と高度経済成長期の中で成人となり社会へ出ました。そんな私がワイズメンズクラブに入会したのは1990年、バブルのはじける直前でした。それから4分の一世紀、社会を大きく変えたと思われるキーワードを私なりに列記すると、バブル崩壊、携帯電話の普及、コンビニの台頭、温暖化などの環境問題、省資源化、リーマンショック、アウトソーシング、パワーワーカー、低金利政策があります。

社会が大きく変遷してゆく中で、我がクラブも変わってゆかなければと思うようになりました。

昨年の京都部部会の大成功は、ここ数年の間に入会されたメンバーの大きな活躍があつての事だったと思います。フレッシュな考え方とプリンスがいままで培ってきたものが、見事に融合しての成功だったのではと思います。

最近、私が思い悩む事は、プリンスがメンバーを増やすにあたって、今までプリンスが守ってきたポリシーの何を守って何を捨ててゆくべきなのかという事。古いメンバーが、今までやってきたやり方をそのまま新しいメンバーに押し付けたのでは、入会してもすぐに辞めてゆき、メンバーが増えないだろうし、外から見て魅力あるクラブには見えないと思う。

ではどうすれば良いのか？ その答えが昨年の京都部部会の成功にあったと思う。正直言って古いメンバーには余裕が無かった。余裕があつたのは入会して数年の間の新しいメンバーだった。おのずと前に出て仕事をしてくれたのは彼らで、我々は裏方に回って仕事をした。

私は、これからのプリンスのあり方は、これだと思うようになった。そして設立から30年のプリンスに、どっぷり漬かっている私は、まだ漬かり切っていないメンバーに必要とされた時だけに、私が守りたいポリシーでもってクラブの仕事をしよう。

プリンスクラブのみなさん、これからよろしくお願いします。



1. 九州北部豪雨緊急支援募金受付

7月5日から断続的に降り続いた豪雨は、福岡県朝倉市、東峰村や大分県日田市など九州北部の広範囲にわたり甚大な被害をもたらしました。被災地では、依然として多くの方々が不安の中、避難生活を余儀なくされています。全国のYMCAでは、復旧ボランティア派遣や、被災した子どもたちの心のケアにあたる活動を行うことにしております。

京都YMCAは全国のYMCAと協力し、日本YMCA同盟を通じた支援のため、以下の通り緊急支援募金を行います。皆様の温かいご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

受付期間：7月14日(金)～9月30日(土)

募金方法：京都YMCAの各階窓口にご持参いただくか郵便振替によるご送金

《郵便振替》01050-7-19132

加入者名：京都YMCA 奉仕活動基金

※通信欄に「九州北部支援」とお書きください。

お問合せ：京都YMCA(TEL:075-231-4388 担当：上野)

2. 2018年度開設保育所 職員募集

2018年度開設に向けて準備を進めている保育所の職員(保育士、栄養士、調理員)を募集しております。

京都YMCAホームページ(<http://www.kyotoymca.or.jp/>)

の募集要項をご覧ください、お知り合いの方などにぜひお

声掛けをお願いいたします。

◎採用説明会

日時：8月12日(土)午後2時～3時

会場：京都YMCA三条本館

お申込み：説明会に参加される方は事前にお電話またはメールにてお名前・連絡先をお知らせください。

お申込み・お問合せ先：京都YMCA 本部総務(担当：加藤、浅井)

(TEL:075-231-4388/E-mail:kyoto@ymcajapan.org)

3. みんなでやってみよう！ わたしにもできる てびき体験

視覚障がいのある人をサポートするための手引きの方法を楽しく体験してもらい、視覚障がいに対する理解や関心を高めてもらう講習会です。できるだけ多くの子どもたちに参加してもらえよう夏休み期間中に開催します。事前申込不要・参加費無料です。ぜひご参加ください。

日時：8月6日(日)午後2時～4時

場所：ゼスト御池 河原町広場

対象：小学生～大人

参加費：無料(事前申込不要)

参加賞：先着200名に、さわってたのしい点字袋をプレゼント！

お問合せ：京都YMCA(TEL:075-231-4388 担当：上野)



今月はチェンマイのアジア太平洋大会の日程の関係で、7月のサンライズの第二例会が29日の「隅田川川開き・両国花火大会」になりました。目玉は何と言っても参遊會の正村さんのマンションが打ち上げ会場の目の前で、正に特等席での花火鑑賞と飲み会になります。来年はぜひプリンスの皆さまもお越しください。

7月度 役員会報告

報告事項

- 青い空と白い雲キャンプのTシャツを、2000円で販売します。協力してください。
- ファミリーキャンプをサバエキャンプ場にて9月16日17日開催します。
- 10月28日中西部会参加をアピール

承認された事項

- 次期西日本区大会ホストクラブとしての立候補は、しない。
- 九州北部豪雨支援募金は、募金箱を回してメンバーの協力を促す。

8月 スケジュール

- 9日(水) 第一例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 26日(土)～27日(日)
青い空と白い雲のキャンプ
サバエキャンプ場
- 23日(水) 合同委員会
19:30 廣井ワイズ事務所
- 28日(月) ぶどうデリバリー開始
森ワイズ事務所
- 30日(水) 役員会
19:30 京都YMCA

8月

該当者なし

編集後記

原稿依頼に記録写真などブリテン1年生には肩が凝る仕事です。忘れ物の多い委員長ですが、いましばらくメンバーの皆さんのご理解をお願いします。原稿依頼から締め切りまで日がなくて済みません。注意します(ペコ)